# 特設Webサイトの使い方

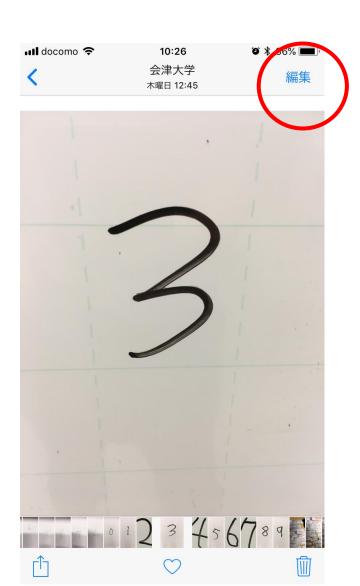
ディープラーニングによる 手書き数字識別器を 実際に体験して見ましょう

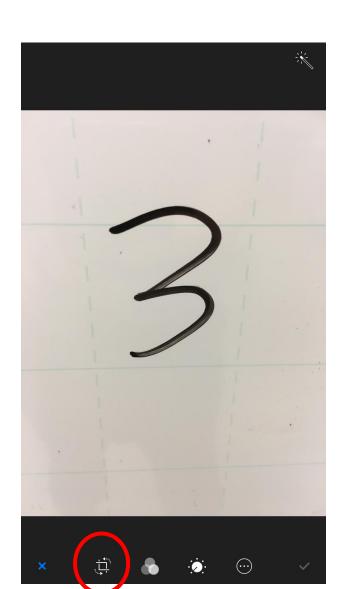
## 手書き数字の画像を描く

(スマートフォンから写真を送信する場合)

- 1. 白地に太い黒サインペンで一桁の数字を描く。
- 2. 上記を写真に撮影。
- 3. なるべく正方形にトリミングして保存(やり方が分からなければ省略可)。
- 4. ブラウザを開きを[ファイルを選択]をタップし、先ほどの写真を送信する。

# トリミングの手順 (iPhone写真アプリ)



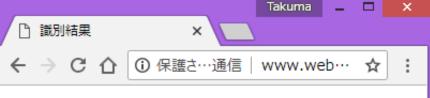


スワイプ



#### 結果の見方

- ・ 識別器は、送信された画像がどの数字 に近いかの確率を、全ての数字につい て計算する。
- 一番確率が高い数字が、実際に描かれた数字であると識別器は判定する。
- ・他の数字についても、その確率が一覧 表示される。



#### あなたの描いた数字は:

2

確率: 99.95812773704529 %

数字:確率 0:2.5898444278027455e-06% : 0.038199464324861765 % 2:99.95812773704529% 3:0.00034272093216713984% 4:3.410128357472786e-06% 5:1.7745900038335094e-05% 6:1.0823395513170908e-06% 7:0.002192432111769449% 8:0.0002993062025780091% 9:0.0008051013537624385%

見る

### Webサイトの精度はまだ今一つ

- 識別器の訓練には28x28ピクセルの画像を用いた。この精度は99.9%
- •一方、写真の画像は一般的に3000x4000ピクセル程度。
- 写真の画像が大きすぎるため、28x28に縮小するとき数字がつ ぶれてしまう。
- ->Webサイトの精度はまだ今一つ